

Windows 11 用 CH340 再認識手順書 (Arduino UNO R3 向け)

⚠ 前提

- Windows 11 22H2 以降 (2025 年 10 月現在最新バージョン)
- 管理者権限のあるアカウントで操作
- Arduino UNO R3 を USB 直結で接続 (ハブは避ける)

1 古いドライバを完全削除

1. Arduino を PC から外す
2. デバイスマネージャーを開く
 - Windows キー → 「デバイスマネージャー」と入力
3. 表示 → 「非表示のデバイスを表示」
4. 「ポート (COM と LPT)」の中の USB-SERIAL CH340 または CH340 を右クリック → **デバイスのアンインストール**
 - 「このデバイスのドライバソフトウェアを削除する」にチェック
5. 「ユニバーサル シリアル バス コントローラー」にも CH340/USB-Serial があれば同様にアンインストール

PC を再起動して、前のドライバ残滓を消す

2 公式最新版ドライバをダウンロード

- WCH 公式サイトからダウンロード
https://www.wch.cn/downloads/CH341SER_EXE.html
- 最新版の CH341SER.EXE を使用
 - (執筆時点最新: 2023/12 版 v3.8)

3 ドライバをインストール

1. ダウンロードした CH341SER.EXE を **右クリック** → **管理者として実行**
2. インストール完了後、Arduino を USB で接続
3. デバイスマネージャーで USB-SERIAL CH340 (COMxx) が認識されるか確認

4 USB 省電力設定の変更(安定化)

1. コントロールパネル → 電源オプション → 現在のプランの「プラン設定の変更」
2. 「詳細設定の変更」→「USB 設定」→「USB のセレクトティブサスペンド設定」を 無効
3. PC を再起動

これでスリープ時や省電力時の接続切れを防げます

5 COM ポート番号を固定(任意)

1. デバイスマネージャー → ポート → USB-SERIAL CH340 (COMxx) → プロパティ
 2. 「ポート設定」タブ → 「詳細設定」
 3. COM 番号を任意の空き番号に固定
 - Arduino IDE で毎回ポートが変わる問題を防止
-

6 Arduino IDE での確認

1. Arduino IDE を起動
 2. ツール → ボード → Arduino Uno
 3. ツール → ポートで、認識された COMxx を選択
 4. サンプルスケッチ(例:Blink)をアップロードして動作確認
-

✓ これで Windows 11 のアップデート後でも CH340 が安定して認識されます。

💡 補足トラブル対策

- それでも認識されない場合は、USB ケーブルを変える
- ハブ経由ではなく直接 PC に接続
- Windows Update 後は再インストールが必要になることがある